

北村記念シンポジウム

# なぜ総合交通政策は実現しないのか？ —NPO法人再生塾の取り組み—

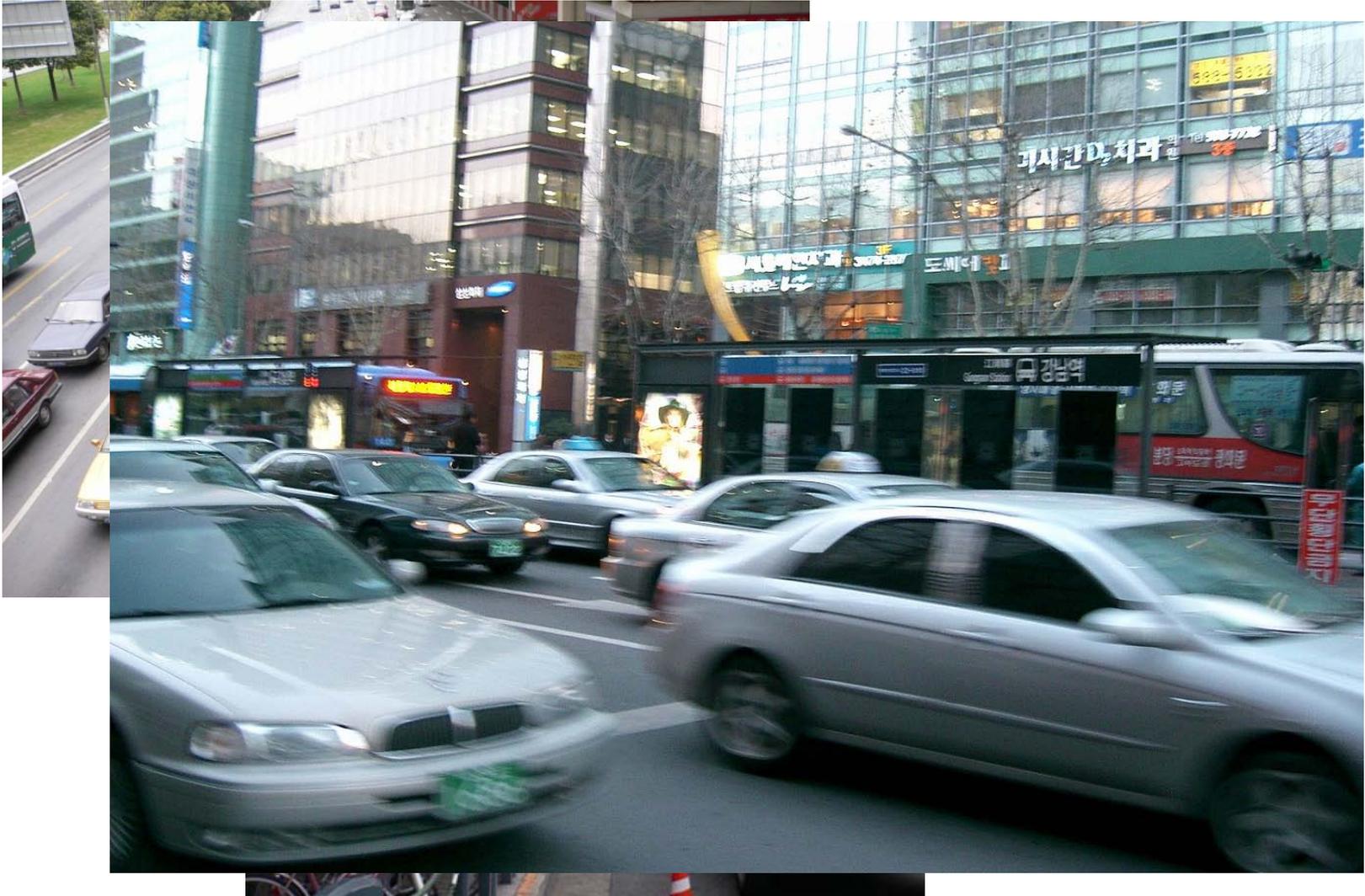
Why not implement Integrated Transportation Policy ?  
From the case study of Revitalization Private School

2010年4月25日

NPO法人再生塾

土井勉, 正司健一, 大藤武彦, 中川大, 東徹,  
本田豊, 村尾俊道

# 北村先生から学んだこと 交通問題は渋滞問題？



# 北村先生から学んだこと 渋滞問題解決だけをめざすと

懸命の道路整備  
しかし、まちは、ヒトは

Suburban highway  
and the outskirts area



# 北村先生から学んだこと

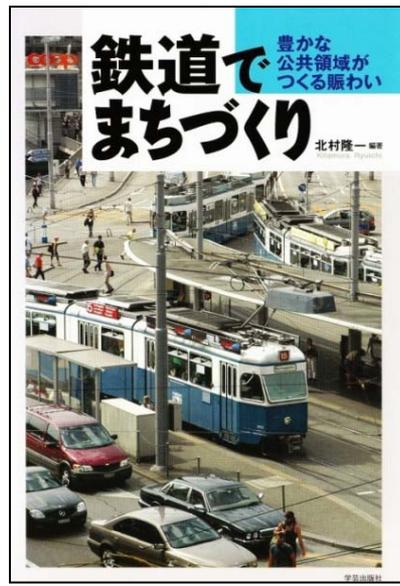
## 固定観念からの脱却

モータリゼーション(交通問題=渋滞)の進行は都市構造を変えた

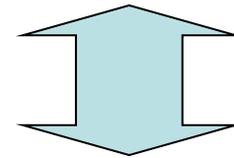
公的領域の衰退と個的領域の拡大



Dec.2001.



Mar.2004.



個的領域だけでは  
幸せになれない



絆は不可欠

# 北村先生から学んだこと

(たぶん)公共領域と考えられていた姿...



# 北村先生から学んだこと



欠けているのは実証・実践⇔理論化  
のプロセス？ やっぱり土木計画学にも  
“Change”が必要

京都大学大学院工学研究科  
都市社会工学専攻  
北村 隆一

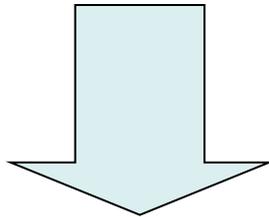
新しい土木計画学を考えるシンポジウム

2008年6月8日



# 総合交通政策の推進

交通の問題は多岐にわたる



多くの政策目標に配慮した対応

- ・交通渋滞
- ・交通安全
- ・沿道環境
- ・中心市街地の衰退
- ・公共交通の不採算
- ・財政
- ・モビリティの確保 etc.



- ・地区
- ・生活圈域
- ・市町村
- ・府県、地方
- ・国
- ・地球規模

- ・「モビリティやアクセシビリティを確保して生活、経済活動を支える」だけでなく、環境的に持続可能な範囲に収まること
- ・財政的に実現可能であること
- ・市民の合意が図れること
- ・戦略的なアプローチへの展開の必要性 など



総合的な交通政策の推進

# 再生塾を始めよう！

実務者育成に多くの課題が

そもそも、行政には総合交通政策を担う専門家がない、  
ポジションがない、さらには組織もない...

人事異動で蓄積が霧消...

育成プログラムもOJT(組織内)と単発のセミナー

広範な連携、横断的な人的ネットワークによる  
知恵の交流が必要

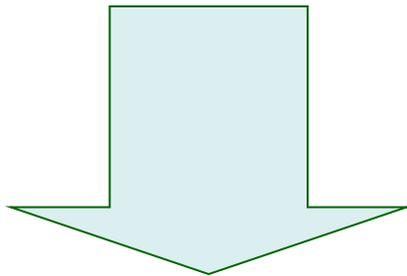
# 再生塾を始めよう！

持続可能なまちと交通を考えると  
可能な取り組みはいろいろあると思われるが…

たとえば、「新たなライフスタイルを支援する公共交通サービス提供に  
むけた自助努力をしよう」、「やっぱり都心の商店街を何とかしよう」、  
「徒歩志向のまちづくりをしていこう」等等

“ビジョン”と“夢”を共有する事が重要

しかし



“人”を支援するために、  
「塾」を始めよう！

“総合”交通政策を推進で  
きるノウハウを有する人  
材が、豊富にいるとは言  
えない…

# 再生塾の誕生

2007年8月にスタート：北村先生からの講義

なぜ“まち”と“交通”の問題は解決しないのか



共有されない「自動車主体の交通体系は  
都市と相容れない」という認識

私有されるクルマと、共有される公共交通

公共交通整備の今日的意義

ソーシャル・キャピタルの重要性の認識

2007年8月11日(土)午前10時～13時  
大阪府立ドーンセンター

# 再生塾の実際 1

## ● 2007年度

- 行政・交通事業・コンサルタント・大学の実務者を対象
- 土曜日の朝から半日、毎月1回のペースで半年間
- 1回3000円(有料)、事前の課題提出と事後レポート
- 専門家・実務者による情報提供と議論

第1回(8/11) 「まち」と「交通」の問題をどう考えるか

第2回(9/15) まちづくりと公共交通政策

第3回(10/13) やる気とビジョンが公共交通を変える

第4回(11/17) まちづくりと公共交通政策に係る経営論

第5回(12/8) 事業をどう進めていけばいいか

思い切って行政マンの枠をはみでてみませんか

第6回(2/23) 交通政策を進めるための技術と戦略

セミナー(1/28)

**まちづくりと交通政策の実践的アプローチ**  
持続可能なまちづくりと公共交通の活性化・再生をめざして



# 再生塾の実際 2 2008年度

## 入門コース

- 行政、交通事業者、コンサルタントを対象：基礎知識と考え方のレクチャー
  - 内容  
2回のセミナーを開催 & 協力
- ①第1回(基礎編)
- 日時：平成20年8月9日(土)  
定員：約50名
- ②第2回(ケーススタディ編)・近畿運輸局主催
- 日時：平成21年1月28日(水)  
会場：クレオ大阪  
定員：約200名
- アドコース参加者の発表の場

## アドバンスドコース

- 新たに講義形式から互学互習のプログラム
  - 知識と経験のある行政、交通事業者、コンサルタントを対象
  - 実践的なフィールドの提供
- 運輸局主催以外は全て有料プログラム
- 塾以外でも交流が活性化

# 再生塾の実際 3

## アドバンスドコースの概要

フィールド

対象	フィールド
大都市内のコミュニティ・バス再編計画	大阪市
近郊自治体における総合的な交通政策	京田辺市
中小鉄道の活性化計画	京福電鉄



写真-2 アドバンスドコースでのディスカッション風景

勢いで、計画学春大会でも

Doi

1回目	オリエンテーション, グループ ング, 課題の共有化
2回目	現地調査, 関係機関へのヒア リング
3回目	現状と問題意識の確認, 政策 の方向
4回目	中間報告. 提言に向けた取り 組みについて
5回目	とりまとめ, 提言
更に...	近畿運輸局主催セミナー, 各 フィールドでの発表と意見交換

# 再生塾の実際 4 提言の具体化も

## 嵐電の取り組み



# 2009年のアド・コース

チーム	タイトル	
京田辺市	こんな三山木に暮らしたい	三山木地区のまちづくり
富田林市A	富田林ダイヤモンドリンク構想	郊外都市における持続可能なまちづくりを目指すバスシステムの提案
富田林市B	「金剛でいこう」計画の提案	金剛駅を中心としたまちづくり



- 1月の運輸局セミナーで発表
- やはり、京田辺市・富田林市にプレゼンに出かける
- 計画学春大会でも発表予定

意欲高い人達の参加と既存データと現地調査と議論だけでも、提案ができる

# 再生塾の経験

2009年2月6日にNPO認可. 理事長北村隆一

二つのコース(基礎編とアドコース)

互学互習モデルとLFの存在

チーム編成に工夫(視野とセンスの拡大)

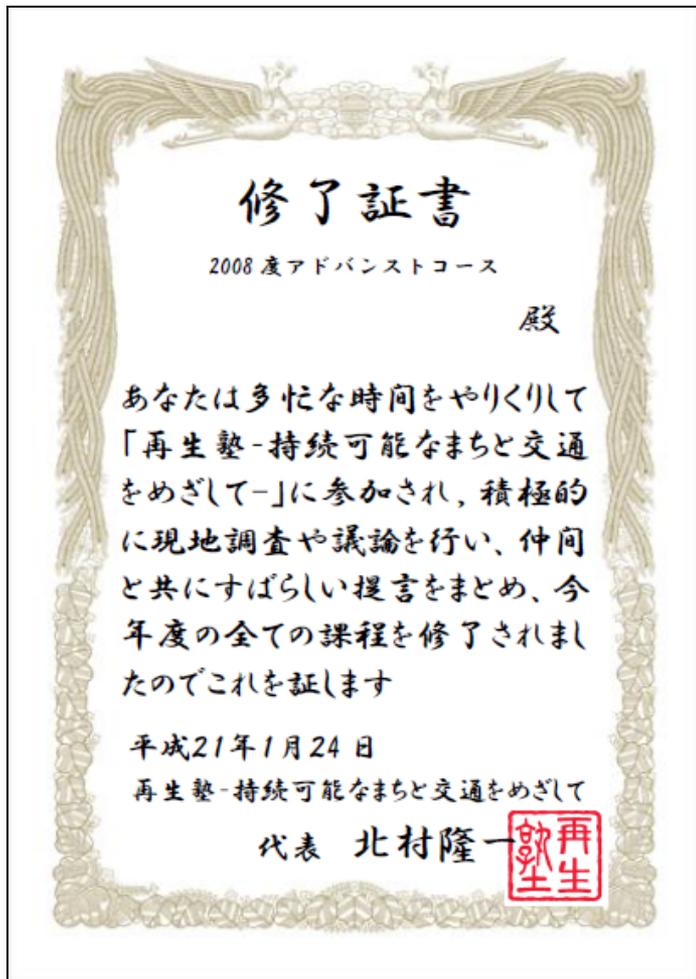
献身的な事務局=交通システム研究所の存在

意欲ある実務者が参加

北村先生の存在

# 継続する再生塾

Valuable Diploma



All the members SAISEI-JUKU in 2008  
DOI KIU

# 最後に

今年もやります！再生塾  
<http://www.saiseijuku.net/>

基礎編：6月12日（土）＋アドコース

地方議員の皆さん向け講座開設 5月24日（月）

京都大学低炭素都市圏政策ユニットと連携

是非、ご参加下さい。また力をお貸し下さい

我が国に総合交通政策が根付いていくために